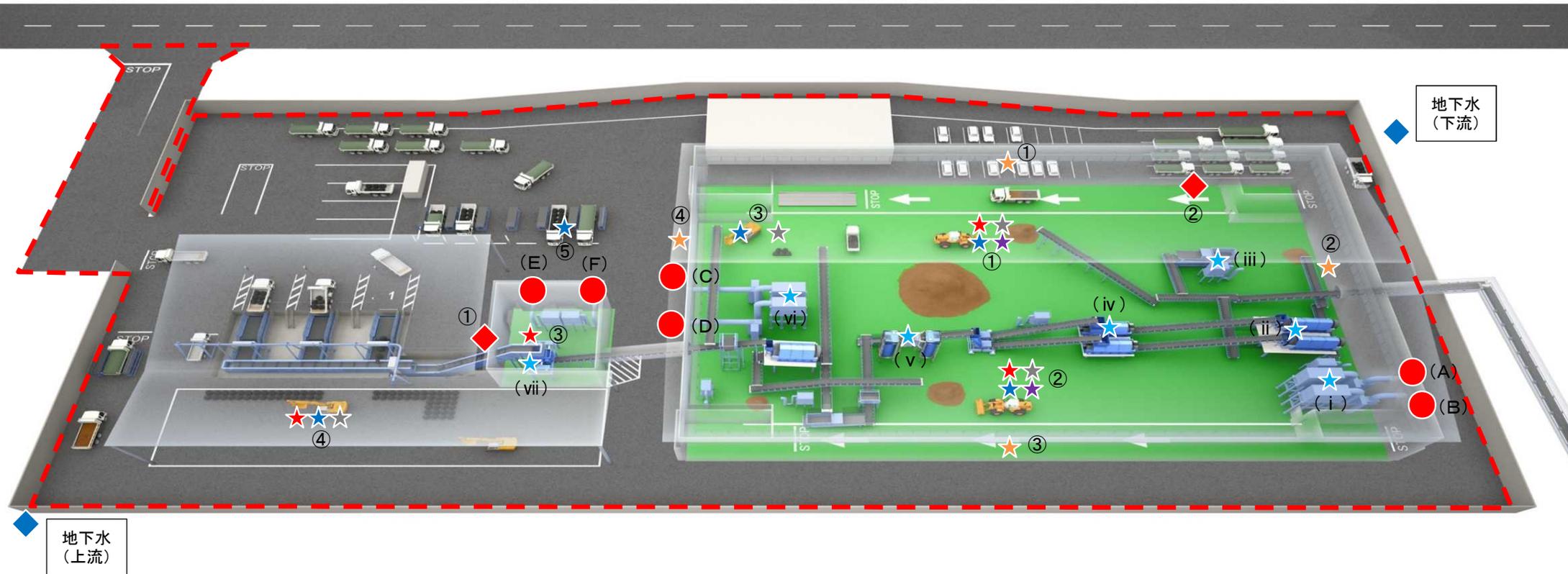


受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



【凡例】

- ◆ : 地下水中の放射能濃度等
- ★ : 粉じん濃度
- ★ : 表面汚染密度(床)
- : 敷地境界線
- : 排気中の放射能濃度
- ★ : 空間線量率(作業環境)
- ★ : 表面汚染密度(壁)
- ◆ : 排水中の放射能濃度
- ★ : 空気中の放射能濃度
- ★ : 表面汚染密度(設備)

★: 施設の位置



受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2021/3/4 (稼働後)		23
下流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2021/3/4 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		7.5
	2021/3/4 (稼働後)		14
下流	2018/7/6 (稼働前)		22
	2021/3/4 (稼働後)		19

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2021/3/4 (稼働後)		ND
下流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2021/3/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/3/29 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/29 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/3/29 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/29 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2021/3/29 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/29 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2021/3/29 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/29 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2021/3/29 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/29 (稼働後)		ND
集じん機F	円筒ろ紙	2021/3/29 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/3/29 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2021/3/5 (稼働後)		0.6
②	2021/3/5 (稼働後)		0.7
③	2021/3/5 (稼働後)		0.2
④	2021/3/5 (稼働後)		0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2021/3/5 (稼働後)		0.20
②	2021/3/5 (稼働後)		0.18
③	2021/3/5 (稼働後)		0.17
④	2021/3/5 (稼働後)		0.16
⑤	2021/3/5 (稼働後)		0.16

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2021/3/5 (稼働後)		ND	ND
②	2021/3/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2021/3/5 (稼働後)		ND
	②	2021/3/5 (稼働後)		ND
	③	2021/3/5 (稼働後)		ND
	④	2021/3/5 (稼働後)		ND
壁	①	2021/3/5 (稼働後)		ND
	②	2021/3/5 (稼働後)		ND
	③	2021/3/5 (稼働後)		ND
	④	2021/3/5 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機②	2021/3/5 (稼働後)		ND
	(ii) 分別機	2021/3/5 (稼働後)		ND
	(iii) 集じん機①	2021/3/5 (稼働後)		ND
	(iv) ベルトコンベア	2021/3/5 (稼働後)		ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2021/3/5 (稼働後)		ND
	(vi) 集じん機③	2021/3/5 (稼働後)		ND
	(vii) 破袋機	2021/3/5 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.67 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2021/2/4 (稼働後)		22
下流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2021/2/4 (稼働後)		13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		7.5
	2021/2/4 (稼働後)		18
下流	2018/7/6 (稼働前)		22
	2021/2/4 (稼働後)		20

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2021/2/4 (稼働後)		ND
下流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2021/2/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/2/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/15 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/2/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/15 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2021/2/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/15 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2021/2/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/15 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2021/2/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/15 (稼働後)		ND
集じん機F	円筒ろ紙	2021/2/15 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/2/15 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.3 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2021/2/5 (稼働後)		1.3
②	2021/2/5 (稼働後)		1.4
③	2021/2/5 (稼働後)		0.5
④	2021/2/5 (稼働後)		0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2021/2/5 (稼働後)		0.18
②	2021/2/5 (稼働後)		0.21
③	2021/2/5 (稼働後)		0.18
④	2021/2/5 (稼働後)		0.20
⑤	2021/2/5 (稼働後)		0.21

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2021/2/5 (稼働後)		ND	ND
②	2021/2/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2021/2/5 (稼働後)		ND
	②	2021/2/5 (稼働後)		ND
	③	2021/2/5 (稼働後)		ND
	④	2021/2/5 (稼働後)		ND
壁	①	2021/2/5 (稼働後)		ND
	②	2021/2/5 (稼働後)		ND
	③	2021/2/5 (稼働後)		ND
	④	2021/2/5 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機②	2021/2/5 (稼働後)		ND
	(ii) 分別機	2021/2/5 (稼働後)		ND
	(iii) 集じん機①	2021/2/5 (稼働後)		ND
	(iv) ベルトコンベア	2021/2/5 (稼働後)		ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2021/2/5 (稼働後)		ND
	(vi) 集じん機③	2021/2/5 (稼働後)		ND
	(vii) 破袋機	2021/2/5 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.68 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2021/1/7 (稼働後)		23
下流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2021/1/7 (稼働後)		13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		7.5
	2021/1/7 (稼働後)		16
下流	2018/7/6 (稼働前)		22
	2021/1/7 (稼働後)		20

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2021/1/7 (稼働後)		ND
下流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2021/1/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2021/1/19 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/19 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2021/1/19 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/19 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2021/1/19 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/19 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2021/1/19 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/19 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2021/1/19 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/19 (稼働後)		ND
集じん機F	円筒ろ紙	2021/1/19 (稼働後)		ND
	ドレン部	2021/1/19 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.3 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2021/1/8 (稼働後)		1.2
②	2021/1/8 (稼働後)		0.9
③	2021/1/8 (稼働後)		0.5
④	2021/1/8 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2021/1/8 (稼働後)		0.27
②	2021/1/8 (稼働後)		0.22
③	2021/1/8 (稼働後)		0.17
④	2021/1/8 (稼働後)		0.24
⑤	2021/1/8 (稼働後)		0.25

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2021/1/8 (稼働後)		ND	ND
②	2021/1/8 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2021/1/8 (稼働後)		ND
	②	2021/1/8 (稼働後)		ND
	③	2021/1/8 (稼働後)		ND
	④	2021/1/8 (稼働後)		ND
壁	①	2021/1/8 (稼働後)		ND
	②	2021/1/8 (稼働後)		ND
	③	2021/1/8 (稼働後)		ND
	④	2021/1/8 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機②	2021/1/8 (稼働後)		ND
	(ii) 分別機	2021/1/8 (稼働後)		ND
	(iii) 集じん機①	2021/1/8 (稼働後)		ND
	(iv) ベルトコンベア	2021/1/8 (稼働後)		ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2021/1/8 (稼働後)		ND
	(vi) 集じん機③	2021/1/8 (稼働後)		ND
	(vii) 破袋機	2021/1/8 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.72 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/12/3 (稼働後)		22
下流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/12/3 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		7.5
	2020/12/3 (稼働後)		14
下流	2018/7/6 (稼働前)		22
	2020/12/3 (稼働後)		20

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/12/3 (稼働後)		ND
下流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/12/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/12/16 (稼働後)		ND
		ドレン部	2020/12/16 (稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/12/16 (稼働後)		ND
		ドレン部	2020/12/16 (稼働後)	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/12/16 (稼働後)		ND
		ドレン部	2020/12/16 (稼働後)	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/12/16 (稼働後)		ND
		ドレン部	2020/12/16 (稼働後)	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/12/16 (稼働後)		ND
		ドレン部	2020/12/16 (稼働後)	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2020/12/16 (稼働後)		ND
		ドレン部	2020/12/16 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.3 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/12/4 (稼働後)		1.4
②	2020/12/4 (稼働後)		1.2
③	2020/12/4 (稼働後)		2.2
④	2020/12/4 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/12/4 (稼働後)		0.20
②	2020/12/4 (稼働後)		0.23
③	2020/12/4 (稼働後)		0.17
④	2020/12/4 (稼働後)		0.24
⑤	2020/12/4 (稼働後)		0.23

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/12/4 (稼働後)		ND	ND
②	2020/12/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/12/4 (稼働後)		ND
	②	2020/12/4 (稼働後)		ND
	③	2020/12/4 (稼働後)		ND
	④	2020/12/4 (稼働後)		ND
壁	①	2020/12/4 (稼働後)		ND
	②	2020/12/4 (稼働後)		ND
	③	2020/12/4 (稼働後)		ND
	④	2020/12/4 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機②	2020/12/4 (稼働後)		ND
	(ii) 分別機	2020/12/4 (稼働後)		ND
	(iii) 集じん機①	2020/12/4 (稼働後)		ND
	(iv) ベルトコンベア	2020/12/4 (稼働後)		ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2020/12/4 (稼働後)		ND
	(vi) 集じん機③	2020/12/4 (稼働後)		ND
	(vii) 破袋機	2020/12/4 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/11/5 (稼働後)		22
下流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/11/5 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		7.5
	2020/11/5 (稼働後)		13
下流	2018/7/6 (稼働前)		22
	2020/11/5 (稼働後)		21

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/11/5 (稼働後)		ND
下流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/11/5 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/11/17 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/17 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/11/17 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/17 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/11/17 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/17 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/11/17 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/17 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/11/17 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/17 (稼働後)		ND
集じん機F	円筒ろ紙	2020/11/17 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/11/17 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.4 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/11/6 (稼働後)		2.8
②	2020/11/6 (稼働後)		3.2
③	2020/11/6 (稼働後)		1.7
④	2020/11/6 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/11/6 (稼働後)		0.26
②	2020/11/6 (稼働後)		0.24
③	2020/11/6 (稼働後)		0.17
④	2020/11/6 (稼働後)		0.23
⑤	2020/11/6 (稼働後)		0.25

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	2020/11/6 (稼働後)	ND	ND
②	2020/11/6 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
床	①	2020/11/6 (稼働後)	ND
	②	2020/11/6 (稼働後)	ND
	③	2020/11/6 (稼働後)	ND
	④	2020/11/6 (稼働後)	ND
壁	①	2020/11/6 (稼働後)	ND
	②	2020/11/6 (稼働後)	ND
	③	2020/11/6 (稼働後)	ND
	④	2020/11/6 (稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2020/11/6 (稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2020/11/6 (稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2020/11/6 (稼働後)	ND
	(iv) ベルトコンベア	2020/11/6 (稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2020/11/6 (稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2020/11/6 (稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2020/11/6 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2020/10/1	(稼働後)	20
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2020/10/1	(稼働後)	15

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2020/10/1	(稼働後)	13
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2020/10/1	(稼働後)	19

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND
	2020/10/1	(稼働後)	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND
	2020/10/1	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/10/23	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/10/23	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/10/23	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/10/23	(稼働後)	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/10/23	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/10/23	(稼働後)	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/10/23	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/10/23	(稼働後)	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/10/23	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/10/23	(稼働後)	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2020/10/23	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/10/23	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.6 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/10/2	(稼働後)	3.6
②	2020/10/2	(稼働後)	4.6
③	2020/10/2	(稼働後)	2.1
④	2020/10/2	(稼働後)	0.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/10/2	(稼働後)	0.21
②	2020/10/2	(稼働後)	0.20
③	2020/10/2	(稼働後)	0.17
④	2020/10/2	(稼働後)	0.23
⑤	2020/10/2	(稼働後)	0.24

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	2020/10/2	(稼働後)	ND
②	2020/10/2	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/10/2	(稼働後)	ND
	②	2020/10/2	(稼働後)	ND
	③	2020/10/2	(稼働後)	ND
	④	2020/10/2	(稼働後)	ND
壁	①	2020/10/2	(稼働後)	ND
	②	2020/10/2	(稼働後)	ND
	③	2020/10/2	(稼働後)	ND
	④	2020/10/2	(稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2020/10/2	(稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2020/10/2	(稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2020/10/2	(稼働後)	ND
	(iv) ベルトコンベア	2020/10/2	(稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2020/10/2	(稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2020/10/2	(稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2020/10/2	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/9/3 (稼働後)		22
下流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/9/3 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		7.5
	2020/9/3 (稼働後)		11
下流	2018/7/6 (稼働前)		22
	2020/9/3 (稼働後)		22

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/9/3 (稼働後)		ND
下流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/9/3 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/9/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/18 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/9/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/18 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/9/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/18 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/9/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/18 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/9/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/18 (稼働後)		ND
集じん機F	円筒ろ紙	2020/9/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/9/18 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.3 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/9/4 (稼働後)		1.3
②	2020/9/4 (稼働後)		1.6
③	2020/9/4 (稼働後)		0.6
④	2020/9/4 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/9/4 (稼働後)		0.25
②	2020/9/4 (稼働後)		0.23
③	2020/9/4 (稼働後)		0.18
④	2020/9/4 (稼働後)		0.24
⑤	2020/9/4 (稼働後)		0.25

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/9/4 (稼働後)		ND	ND
②	2020/9/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/9/4 (稼働後)		ND
	②	2020/9/4 (稼働後)		ND
	③	2020/9/4 (稼働後)		ND
	④	2020/9/4 (稼働後)		ND
壁	①	2020/9/4 (稼働後)		ND
	②	2020/9/4 (稼働後)		ND
	③	2020/9/4 (稼働後)		ND
	④	2020/9/4 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機②	2020/9/4 (稼働後)		ND
	(ii) 分別機	2020/9/4 (稼働後)		ND
	(iii) 集じん機①	2020/9/4 (稼働後)		ND
	(iv) ヘルトコンベア	2020/9/4 (稼働後)		ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2020/9/4 (稼働後)		ND
	(vi) 集じん機③	2020/9/4 (稼働後)		ND
	(vii) 破袋機	2020/9/4 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/8/6 (稼働後)		16
下流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/8/6 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		7.5
	2020/8/6 (稼働後)		15
下流	2018/7/6 (稼働前)		22
	2020/8/6 (稼働後)		21

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/8/6 (稼働後)		ND
下流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/8/6 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/8/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/18 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/8/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/18 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/8/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/18 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/8/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/18 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/8/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/18 (稼働後)		ND
集じん機F	円筒ろ紙	2020/8/18 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/8/18 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.4 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/8/7 (稼働後)		2.4
②	2020/8/7 (稼働後)		3.3
③	2020/8/7 (稼働後)		2.8
④	2020/8/7 (稼働後)		1.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/8/7 (稼働後)		0.20
②	2020/8/7 (稼働後)		0.21
③	2020/8/7 (稼働後)		0.20
④	2020/8/7 (稼働後)		0.22
⑤	2020/8/7 (稼働後)		0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/8/7 (稼働後)		ND	ND
②	2020/8/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/8/7 (稼働後)		ND
	②	2020/8/7 (稼働後)		ND
	③	2020/8/7 (稼働後)		ND
	④	2020/8/7 (稼働後)		ND
壁	①	2020/8/7 (稼働後)		ND
	②	2020/8/7 (稼働後)		ND
	③	2020/8/7 (稼働後)		ND
	④	2020/8/7 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機②	2020/8/7 (稼働後)		ND
	(ii) 分別機	2020/8/7 (稼働後)		ND
	(iii) 集じん機①	2020/8/7 (稼働後)		ND
	(iv) ベルトコンベア	2020/8/7 (稼働後)		ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2020/8/7 (稼働後)		ND
	(vi) 集じん機③	2020/8/7 (稼働後)		ND
	(vii) 破袋機	2020/8/7 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.72 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/7/2 (稼働後)		22
下流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/7/2 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		7.5
	2020/7/2 (稼働後)		12
下流	2018/7/6 (稼働前)		22
	2020/7/2 (稼働後)		20

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/7/2 (稼働後)		ND
下流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/7/2 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/7/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/7 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/7/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/7 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/7/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/7 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/7/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/7 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/7/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/7 (稼働後)		ND
集じん機F	円筒ろ紙	2020/7/7 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/7/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³、ドレン部：0.4 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/7/3 (稼働後)		2.3
②	2020/7/3 (稼働後)		2.0
③	2020/7/3 (稼働後)		2.1
④	2020/7/3 (稼働後)		0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/7/3 (稼働後)		0.23
②	2020/7/3 (稼働後)		0.22
③	2020/7/3 (稼働後)		0.18
④	2020/7/3 (稼働後)		0.21
⑤	2020/7/3 (稼働後)		0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/7/3 (稼働後)		ND	ND
②	2020/7/3 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/7/3 (稼働後)		ND
	②	2020/7/3 (稼働後)		ND
	③	2020/7/3 (稼働後)		ND
	④	2020/7/3 (稼働後)		ND
壁	①	2020/7/3 (稼働後)		ND
	②	2020/7/3 (稼働後)		ND
	③	2020/7/3 (稼働後)		ND
	④	2020/7/3 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機②	2020/7/3 (稼働後)		ND
	(ii) 分別機	2020/7/3 (稼働後)		ND
	(iii) 集じん機①	2020/7/3 (稼働後)		ND
	(iv) ベルトコンベア	2020/7/3 (稼働後)		ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2020/7/3 (稼働後)		ND
	(vi) 集じん機③	2020/7/3 (稼働後)		ND
	(vii) 破袋機	2020/7/3 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/6/3 (稼働後)		20
下流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/6/4 (稼働後)		14

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		7.5
	2020/6/3 (稼働後)		14
下流	2018/7/6 (稼働前)		22
	2020/6/4 (稼働後)		18

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/6/3 (稼働後)		ND
下流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/6/4 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/6/17 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/17 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/6/17 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/17 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/6/17 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/17 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/6/17 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/17 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/6/17 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/17 (稼働後)		ND
集じん機F	円筒ろ紙	2020/6/17 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/6/17 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.6 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/6/4 (稼働後)		0.6
②	2020/6/4 (稼働後)		0.5
③	2020/6/4 (稼働後)		0.6
④	2020/6/4 (稼働後)		0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/6/4 (稼働後)		0.20
②	2020/6/4 (稼働後)		0.23
③	2020/6/4 (稼働後)		0.17
④	2020/6/4 (稼働後)		0.21
⑤	2020/6/4 (稼働後)		0.24

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/6/4 (稼働後)		ND	ND
②	2020/6/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/6/4 (稼働後)		ND
	②	2020/6/4 (稼働後)		ND
	③	2020/6/4 (稼働後)		ND
	④	2020/6/4 (稼働後)		ND
壁	①	2020/6/4 (稼働後)		ND
	②	2020/6/4 (稼働後)		ND
	③	2020/6/4 (稼働後)		ND
	④	2020/6/4 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機②	2020/6/4 (稼働後)		ND
	(ii) 分別機	2020/6/4 (稼働後)		ND
	(iii) 集じん機①	2020/6/4 (稼働後)		ND
	(iv) ヘルトコンベア	2020/6/4 (稼働後)		ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2020/6/4 (稼働後)		ND
	(vi) 集じん機③	2020/6/4 (稼働後)		ND
	(vii) 破袋機	2020/6/4 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/5/12 (稼働後)		23
下流	2018/7/6 (稼働前)		17
	2020/5/12 (稼働後)		15

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		7.5
	2020/5/12 (稼働後)		9.5
下流	2018/7/6 (稼働前)		22
	2020/5/12 (稼働後)		11

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
上流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/5/12 (稼働後)		ND
下流	2018/7/6 (稼働前)		ND
	2020/5/12 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目		放射能濃度 (Bq/m ³)
		測定日		
集じん機A	円筒ろ紙	2020/5/13 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/13 (稼働後)		ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/5/13 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/13 (稼働後)		ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/5/13 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/13 (稼働後)		ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/5/13 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/13 (稼働後)		ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/5/13 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/13 (稼働後)		ND
集じん機F	円筒ろ紙	2020/5/13 (稼働後)		ND
	ドレン部	2020/5/13 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.1 Bq/m³、ドレン部：0.5 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20 + セシウム137の濃度/30 ≤ 1

◆ 排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
①	2020/5/13 (稼働後)		1.0
②	2020/5/13 (稼働後)		0.8
③	2020/5/13 (稼働後)		0.3
④	2020/5/13 (稼働後)		0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★ 空間線量率 (作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
①	2020/5/13 (稼働後)		0.21
②	2020/5/13 (稼働後)		0.20
③	2020/5/13 (稼働後)		0.19
④	2020/5/13 (稼働後)		0.24
⑤	2020/5/13 (稼働後)		0.24

★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
①	2020/5/13 (稼働後)		ND	ND
②	2020/5/13 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 × 10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2 × 10⁻³ + セシウム137の濃度/3 × 10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度 (★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
床	①	2020/5/12 (稼働後)		ND
	②	2020/5/12 (稼働後)		ND
	③	2020/5/12 (稼働後)		ND
	④	2020/5/12 (稼働後)		ND
壁	①	2020/5/12 (稼働後)		ND
	②	2020/5/12 (稼働後)		ND
	③	2020/5/12 (稼働後)		ND
	④	2020/5/12 (稼働後)		ND
設備	(i) 集じん機②	2020/5/12 (稼働後)		ND
	(ii) 分別機	2020/5/12 (稼働後)		ND
	(iii) 集じん機①	2020/5/12 (稼働後)		ND
	(iv) ヘルトコンベア	2020/5/12 (稼働後)		ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2020/5/12 (稼働後)		ND
	(vi) 集じん機③	2020/5/12 (稼働後)		ND
	(vii) 破袋機	2020/5/12 (稼働後)		ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

受入・分別施設(大熊③工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2020/4/2	(稼働後)	17
下流	2018/7/6	(稼働前)	17
	2020/4/2	(稼働後)	13

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2018/7/6	(稼働前)	7.5
	2020/4/2	(稼働後)	14
下流	2018/7/6	(稼働前)	22
	2020/4/2	(稼働後)	19

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2018/7/6	(稼働前)	ND
	2020/4/2	(稼働後)	ND
下流	2018/7/6	(稼働前)	ND
	2020/4/2	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	2020/4/1	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/4/1	(稼働後)	ND
集じん機B	円筒ろ紙	2020/4/1	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/4/1	(稼働後)	ND
集じん機C	円筒ろ紙	2020/4/1	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/4/1	(稼働後)	ND
集じん機D	円筒ろ紙	2020/4/1	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/4/1	(稼働後)	ND
集じん機E	円筒ろ紙	2020/4/1	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/4/1	(稼働後)	ND
集じん機F	円筒ろ紙	2020/4/1	(稼働後)	ND
	ドレン部	2020/4/1	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.7 Bq/m³、ドレン部：0.7 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度：セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
①	2020/4/1	(稼働後)	1.5
②	2020/4/1	(稼働後)	0.9
③	2020/4/1	(稼働後)	0.3
④	2020/4/1	(稼働後)	0.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
①	2020/4/1	(稼働後)	0.16
②	2020/4/1	(稼働後)	0.24
③	2020/4/1	(稼働後)	0.18
④	2020/4/1	(稼働後)	0.19
⑤	2020/4/1	(稼働後)	0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
①	2020/4/1	(稼働後)	ND	ND
②	2020/4/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

	測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
床	①	2020/4/1	(稼働後)	ND
	②	2020/4/1	(稼働後)	ND
	③	2020/4/1	(稼働後)	ND
	④	2020/4/1	(稼働後)	ND
壁	①	2020/4/1	(稼働後)	ND
	②	2020/4/1	(稼働後)	ND
	③	2020/4/1	(稼働後)	ND
	④	2020/4/1	(稼働後)	ND
設備	(i) 集じん機②	2020/4/1	(稼働後)	ND
	(ii) 分別機	2020/4/1	(稼働後)	ND
	(iii) 集じん機①	2020/4/1	(稼働後)	ND
	(iv) ベルトコンベア	2020/4/1	(稼働後)	ND
	(v) 改質材貯留サイロ	2020/4/1	(稼働後)	ND
	(vi) 集じん機③	2020/4/1	(稼働後)	ND
	(vii) 破袋機	2020/4/1	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.70 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²